

## 平成20年度第10回医学部医の倫理委員会議事要旨

日 時 平成21年1月26日(月) 15時00分～16時45分  
場 所 本部棟5階 第一会議室  
出席者 小林委員長、竹下委員、塩飽委員、大平委員、内田委員、堀江委員、  
瀬戸委員、猪原委員、清水委員  
欠席者 原田委員、堀口委員

委員以外の出席者 大谷教授(発生生物学)、高橋助教(皮膚科)、金築医員(循環器・呼吸器外科)、小黒講師(神経内科)

- 本委員会は、本学医学部医の倫理委員会規則第5条の規定に基づく3分の2以上の出席を得て成立した。
- 平成20年12月22日開催の第9回医学部医の倫理委員会の議事要旨を了承した。

### 議題

#### 1. 人間を対象とする医学の研究及び臨床応用申請書の審査について

(1) 課題名：ヒトの関節拘縮病態の肉眼的および顕微鏡的観察

・・・・・・・・・・資料1

小林委員長より、資料1のとおり発生生物学 大谷教授から申請があり、予備審査を1月13日に実施し予備審査委員会として承認したので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の大谷教授から研究等の概要、研究協力依頼の説明書、同意書等の説明及び各委員から質疑等があった。

引き続き審議の結果、申請者により訂正が行われたことを委員長が確認した時をもって、本件申請について医の倫理委員会の承認通知を行うこととした。

(2) 課題名：アトピー性皮膚炎患者における角質機能への保湿剤の影響

・・・・・・・・・・資料2

小林委員長より、資料2のとおり皮膚科学 森田教授から申請があり、予備審査を1月13日に実施し予備審査委員会として承認したので審議願いたい旨の説明があった。

続いて研究分担者の高橋助教から研究等の概要、研究協力依頼の説明書、同意書等の説明及び各委員から質疑等があった。

引き続き審議の結果、一部修正した後再提出したものを迅速審査にて諮ることとした。

- (3) 課題名：開心術後の自律神経活動および心房細動・粗動発生に及ぼすβ遮断薬投与の効果についての検討 . . . . . 資料3

小林委員長より、資料3のとおり循環器・呼吸器外科 金築医員から申請があり、予備審査を1月13日に実施し予備審査委員会として承認したので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の金築医員から研究等の概要、研究協力依頼の説明書、同意書等の説明及び各委員から質疑等があった。

引き続き審議の結果、申請者により訂正が行われたことを委員長が確認した時をもって、本件申請について医の倫理委員会の承認通知を行うこととした。

- (4) 課題名：反復経頭蓋磁気刺激 (repetitive transcranial magnetic stimulation:rTMS)による運動関連電位変化 . . . . . 資料4

小林委員長より、資料4のとおり神経内科 小黒講師から申請があり、予備審査を1月13日に実施し予備審査委員会として承認したので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の小黒講師から研究等の概要、研究協力依頼の説明書、同意書等の説明及び各委員から質疑等があった。

引き続き審議の結果、申請者により訂正が行われたことを委員長が確認した時をもって、本件申請について医の倫理委員会の承認通知を行うこととした。

## 2. 迅速審査及び仮判定結果について

小林委員長から、平成21年1月14日付けで通知した下記申請書4件に係る迅速審査及び仮判定結果については、委員の方から「異議はない」旨の回答があったので、医の倫理委員会として承認した旨報告があった。

## 記

- (1)申請者：膠原病内科 准教授 村川洋子

課題名：関節リウマチ患者に対する薬物治療による動脈硬化への影響につい

ての研究

仮判定結果：承認

(2)申請者：循環器内科 助教 佐藤 秀 俊

課題名：PCI 心筋傷害に対するピタバスタチンの予防的抑制効果の検討

仮判定結果：承認

(3)申請者：産科婦人科学 教授 宮崎 康 二

課題名：卵巣の明細胞腺癌に対する術後初回化学療法としての「パクリタキセル/カルボプラチン(TC)療法」と「イリノテカン/シスプラチン(CPT-P)療法」のランダム化第Ⅲ相比較試験

仮判定結果：承認

(4)申請者：産科婦人科学 教授 宮崎 康 二

課題名：子宮体がん再発高危険群に対する術後化学療法としての AP (Doxorubicin+Cisplatin)療法、DP(Docetaxel+Cisplatin)療法、TC(Paclitaxel+Carboplatin)療法によるランダム化 第Ⅲ相試験

仮判定結果：承認

○ 次回の医の倫理委員会は、平成21年2月24日(火)15時からとした。